

M-GTA 研究会 News letter no.38

編集・発行：M-GTA 研究会事務局（立教大学社会学部木下研究室）

メーリングリストのアドレス：grounded@ml.rikkyo.ac.jp

研究会のホームページ：<http://www2.rikkyo.ac.jp/web/MGTA/index.html>

世話人：阿部正子、小倉啓子、木下康仁、小嶋章吾、坂本智代枝、佐川佳南枝、竹下浩、
塚原節子、林葉子、福島哲夫、水戸美津子、山崎浩司

第五回 総会特集号

（第 49 回研究会の報告は近日発行の次号にて行います）

2009 年 5 月 30 日、定例研究会に先立ち、第五回の総会が開催されました。当日の資料を添付しましたので、ご確認ください。議案はすべて承認されました。

今年度より世話人を中心に委員会方式と担当制を採用し、活動の充実に向けた体制をとることになりました。

新規事業として M-GTA のスーパーバイザー養成を目的とした合宿と、研究委員会による「出張ワークショップ」が始まります。このニューズレターでは「出張ワークショップ」の募集についてお知らせします。SV 養成合宿の案内は担当の山崎さんからまもなくメーリングリストで流してもらいます。

「出張ワークショップ」企画案の募集

これは会員（目安として 3 名から 5 名程度）の企画による学習会に研究委員会（木下、小倉、阿部、山崎、林葉子）のメンバー 1 名がチューターとして参加するものです。とくに地方での実施を重点的に考えています。

企画の募集を以下の要領で行いますので、積極的にご応募ください。

1. 目的 会員の相互の交流とテーマを絞った集中学習により M-GTA の理解を深める
2. 対象 会員限定とします。会員の蓄積的学習を重視するためです。
3. 規模 参加者数は 10 名前後（上限 15 名）
4. 日数 1 日または 2 日間
5. 学習テーマの設定 この機会に確実に身につけたい内容を明確化（M-GTA の一般的な説明などのテーマは避け、絞り込んでください）

6. 提案会員数 3名から5名を目安とし、相談して企画案を検討してください。近くの会員については近日中に事務局より最新の会員名簿を送信します。
7. チューター 企画内容、実施時期等により研究委員会の1名が担当します。
8. 応募数が多い場合には研究委員会で調整させていただきます。
9. 決定したプログラムへの参加者は、プログラム確定後、研究会のメーリングリストで募集します。参加希望人数が多い場合には当該地域およびその近隣者を優先することとします。
10. 応募締切 6月30日までに事務局にメールで。書式は自由。
11. 参加費 なし。ただし会場の賃借料などが発生する場合は参加者で実費負担。
12. その他

この事業の担当窓口は、今年度は木下ですので、応募を検討される会員の方は事務局あて(modifiedgta@gmail.com)に意向表明、相談のメールをください。何度かやりとりをして企画案を作成していくこともできます。

不明な点は事務局に問い合わせください。

今号、編集担当
木下康仁